

「結婚及び婚活支援事業に関する市民アンケート」結果

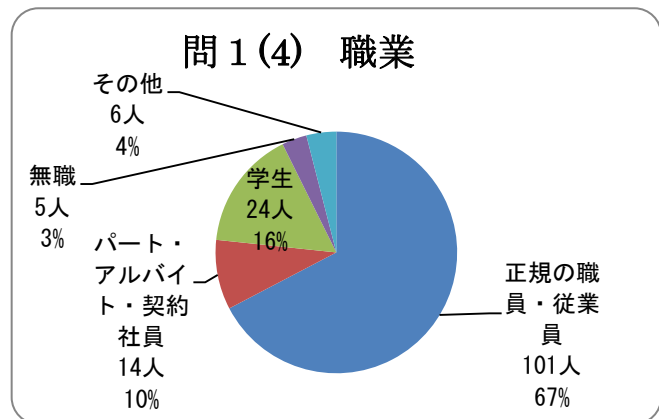
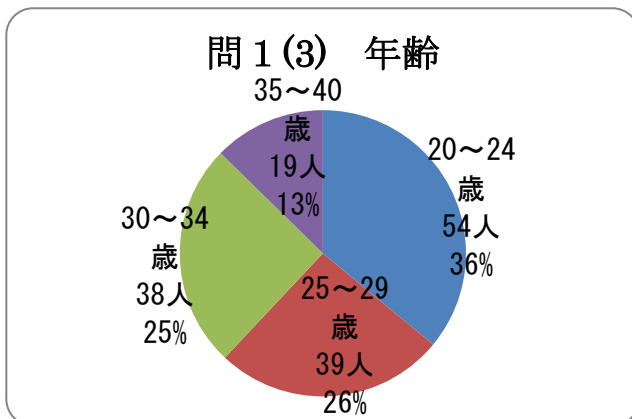
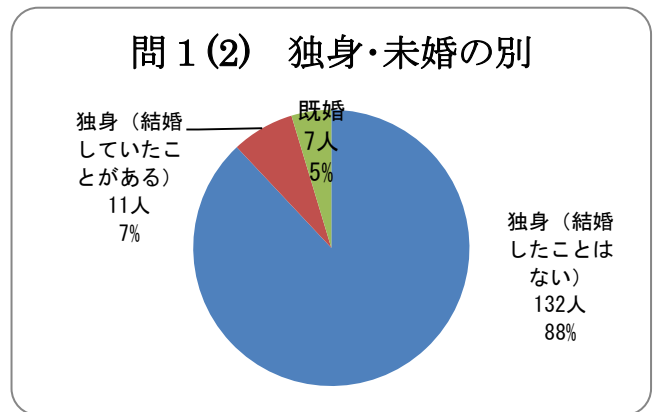
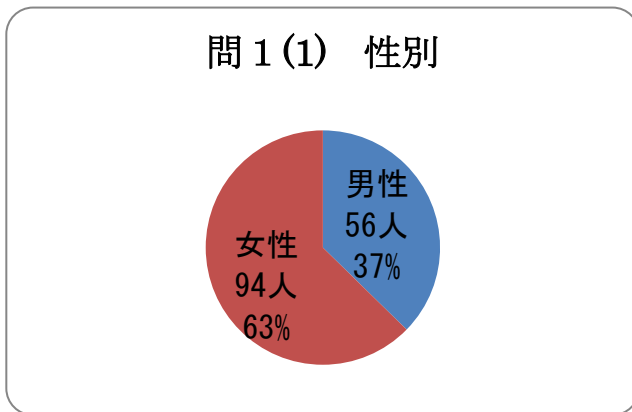
- ◆実施時期 平成30年6月25日～平成30年7月27日
- ◆実施方法 住民基本台帳から、平成30年4月1日現在、20歳以上39歳以下の男女1,800人を無作為抽出し、そのうち独身と思われる男女800人にアンケートを郵送し、郵便での返送を依頼
- ◆回収結果 800人にアンケートを発送し、150人から回収（回収率18.75%）

年代		発送		回収		回収率
		人数	構成率	人数	構成率	
20～24歳	男性	125	15.63%	21	14.00%	16.80%
	女性	125	15.63%	33	22.00%	26.40%
25～29歳	男性	125	15.63%	10	6.67%	8.00%
	女性	125	15.63%	29	19.33%	23.20%
30～34歳	男性	100	12.50%	20	13.33%	20.00%
	女性	100	12.50%	18	12.00%	18.00%
35～39歳	男性	50	6.25%	5	3.33%	10.00%
	女性	50	6.25%	14	9.33%	28.00%
計	男性	400	50.00%	56	37.33%	14.00%
	女性	400	50.00%	94	62.67%	23.50%
男女計		800	100.00%	150	100.00%	18.75%

◆各質問ごとの回答結果

A. 全員にお聞きします。

問1 あなた自身のことを教えてください。（それぞれ1つだけ○印）（n=150）

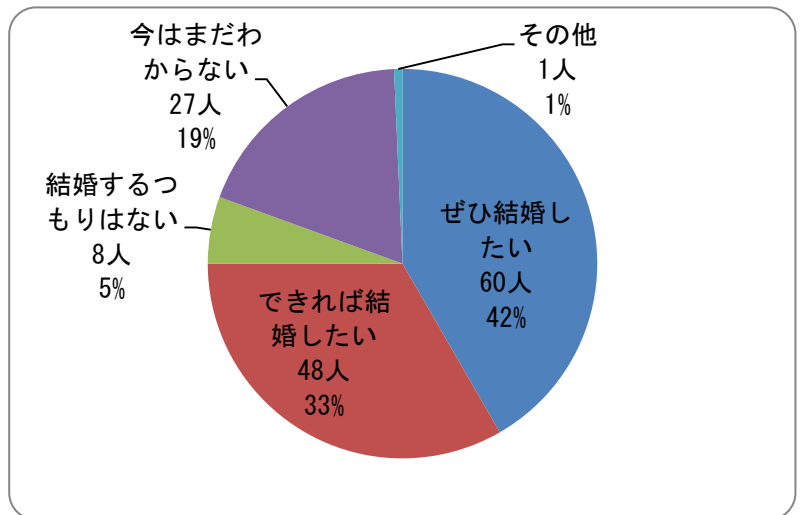


B. 独身の方にお聞きします。(結婚されている方は、問20へお進みください)

問2

今後、結婚したいと思いますか。

(1つだけ○印) (n=144)



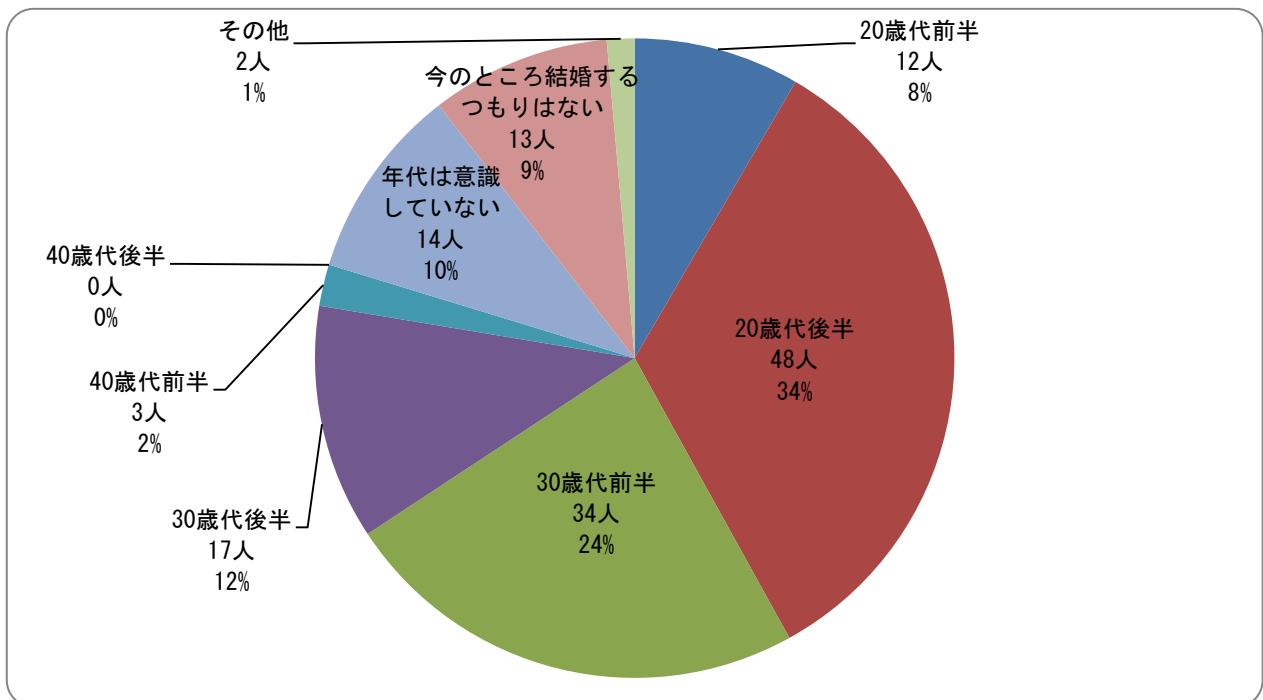
※⑤「その他」の回答

- ・子育てに忙しいことに理解のある人がいれば結婚したい

問3

いつごろまでに結婚したいと考えていますか。(1つだけ○印)

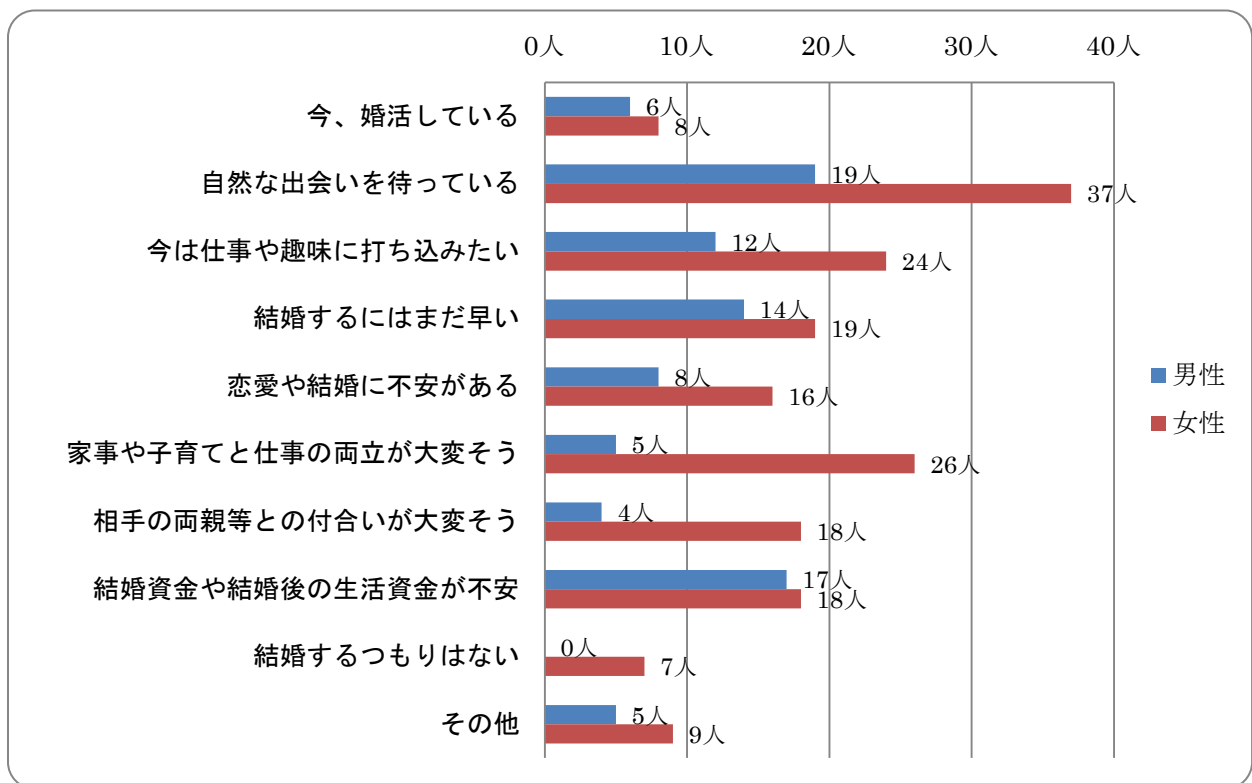
(n=143)



問4

現在、独身の理由として当てはまるものは何ですか。(複数回答可)

(n=143)



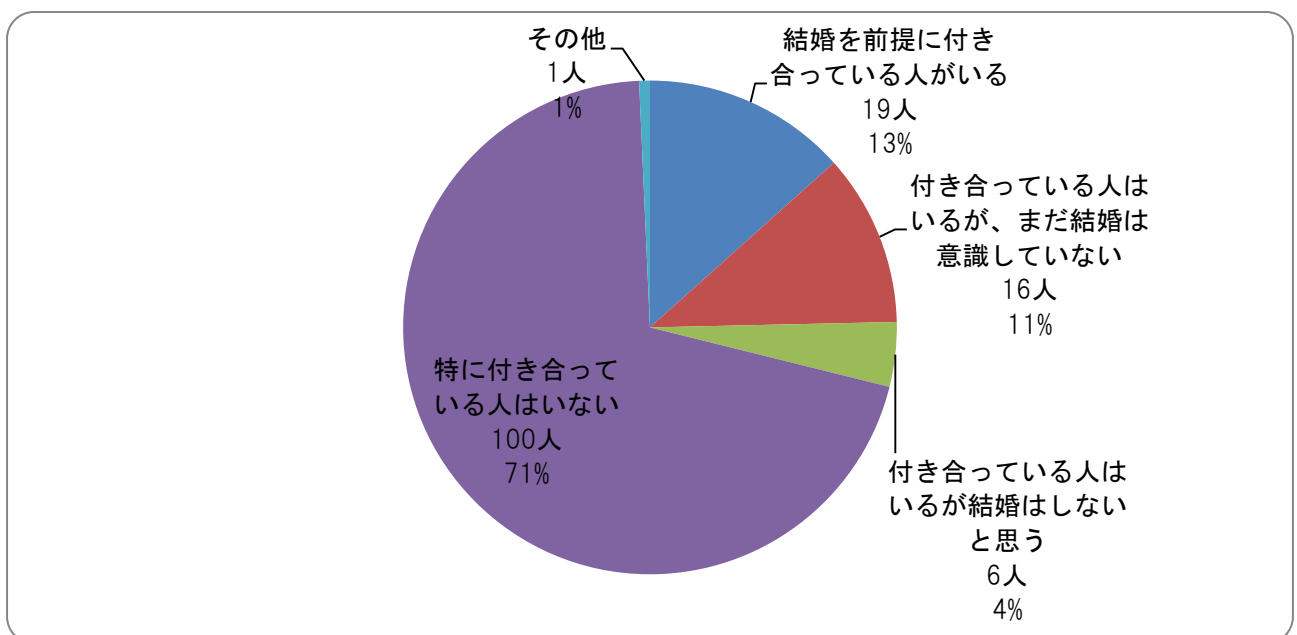
※「その他」の回答

- ・相手が結婚を決めない
- ・相手が若い
- ・夫婦別姓が認められないから など

問5

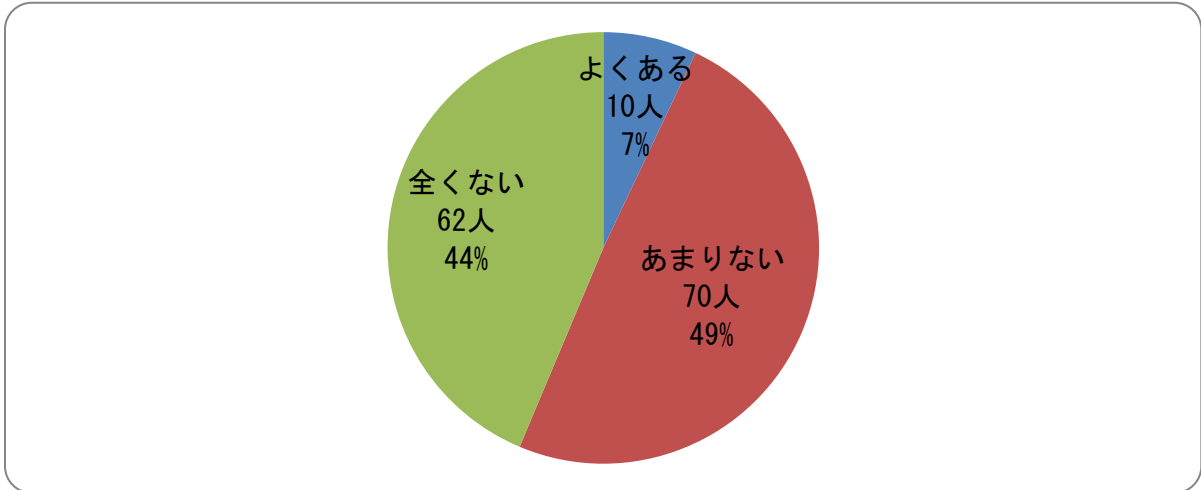
現在、お付き合いをしている人はいますか。(1つだけ○印)

(n=142)



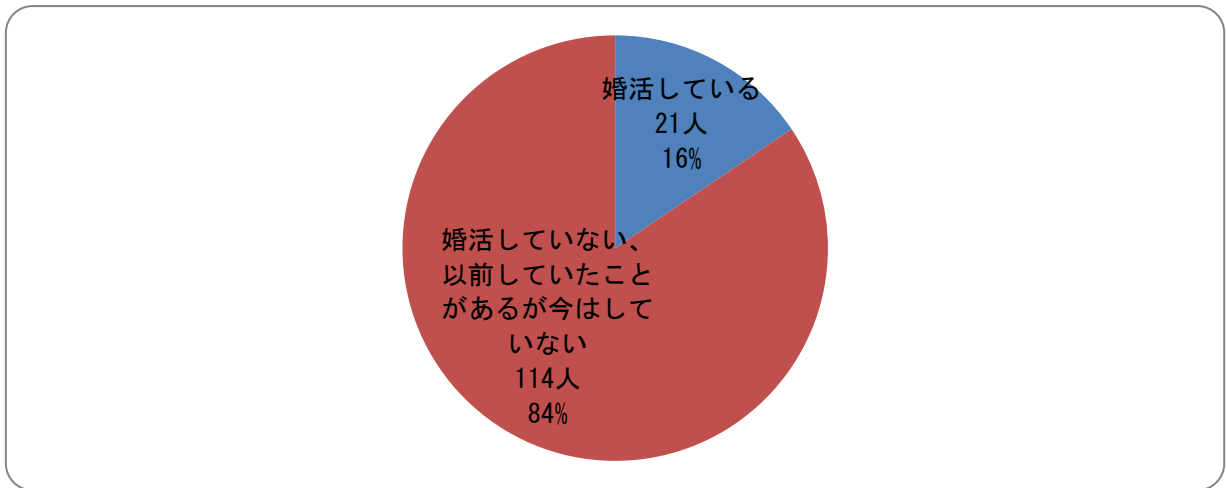
問6

普段、結婚を意識できる異性と新たに出会う機会はありますか。(1つだけ○印) (n=142)

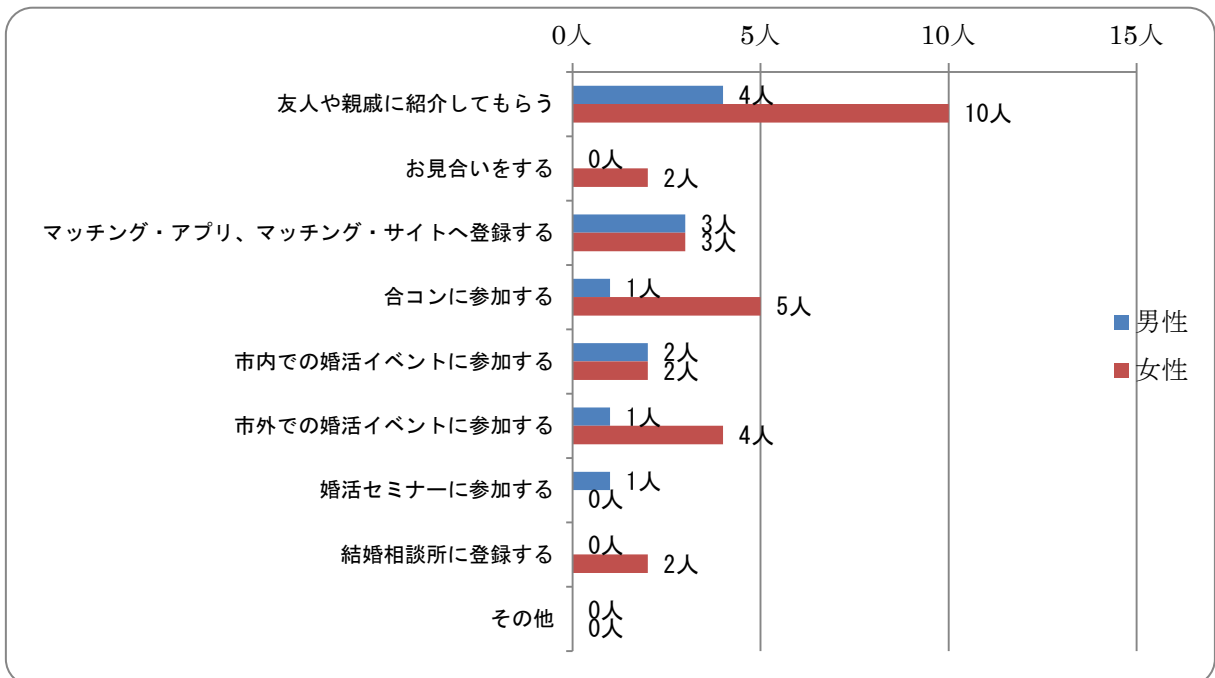


問7

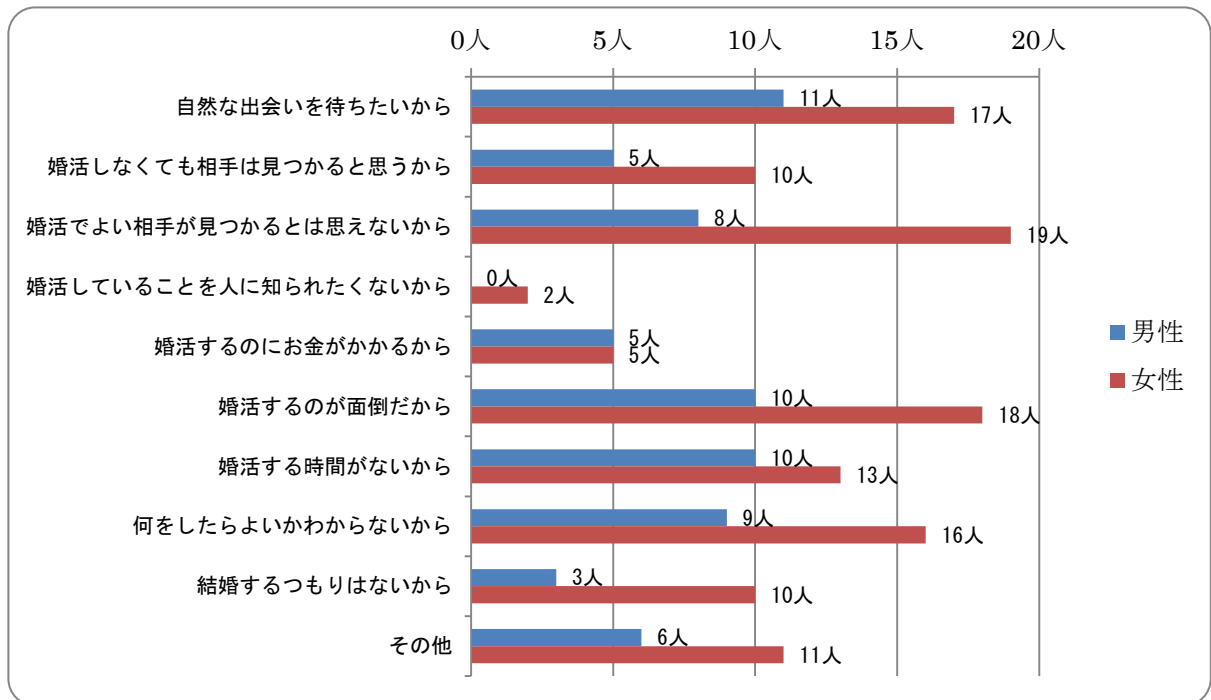
今、婚活していますか。(1つだけ○印) (n=135)



(1) 「婚活している」を選んだ方について、どんな婚活か選んでください。(複数回答可) (n=21)



(2) 「婚活していない、以前したことがあるが今はしていない」を選んだ方について、婚活していない理由を、下記から選んでください。(複数回答可) (n=114)

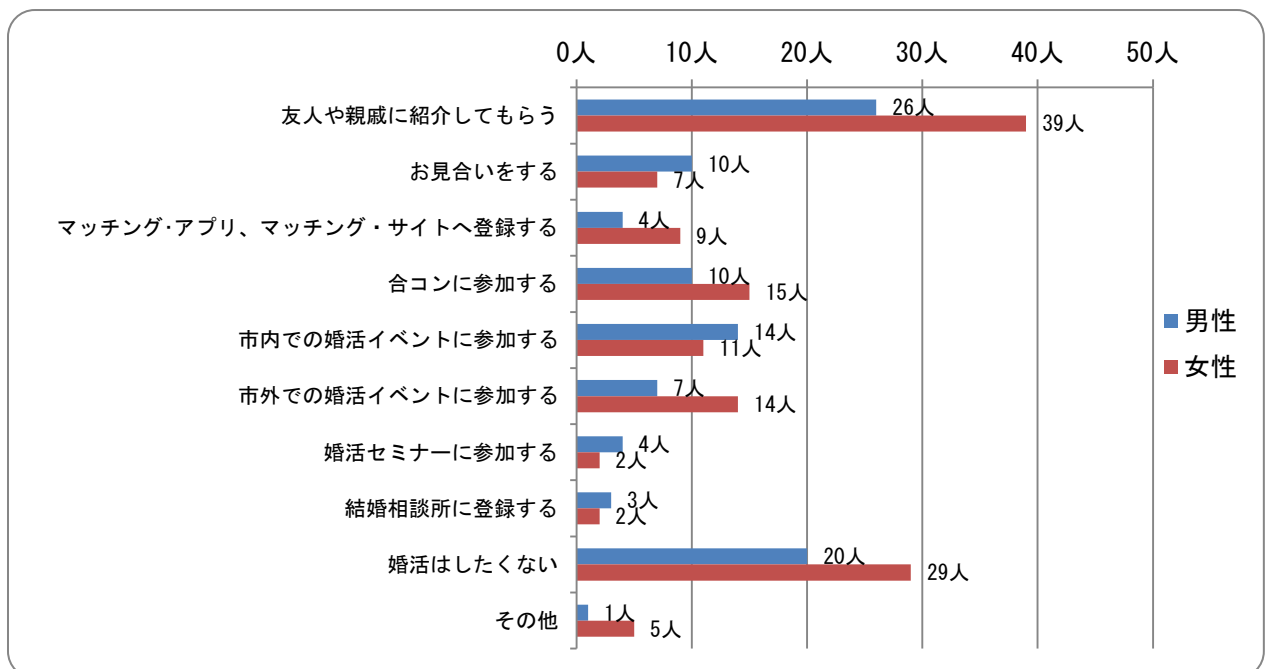


※「その他」の回答

- ・ 現在、お付き合いしている人がいるから
- ・ まだ学生だから
- ・ 必要性を感じないから など

問8

今後、どんな婚活がしたいですか。(複数回答可) (n=139)



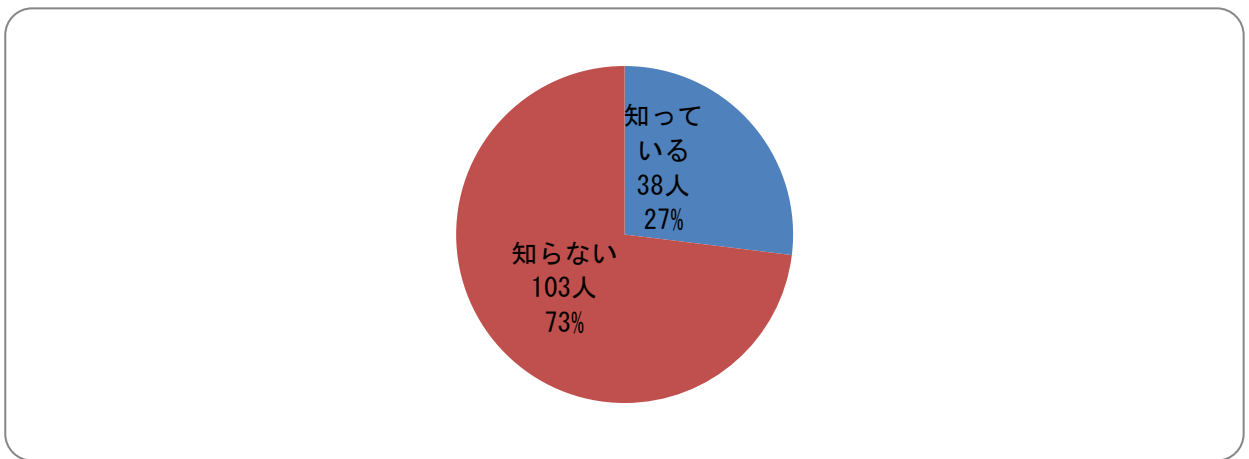
※「その他」の回答

- ・ 婚活を目的としたイベントでなく、趣味の活動など、自然な流れで結ばれたい。
- ・ 離婚経験があつて子どもがいることに理解のある人同士の集まりの場がほしい。 など

問9

大野市が婚活イベントを実施しているのを知っていますか。(1つだけ○印)

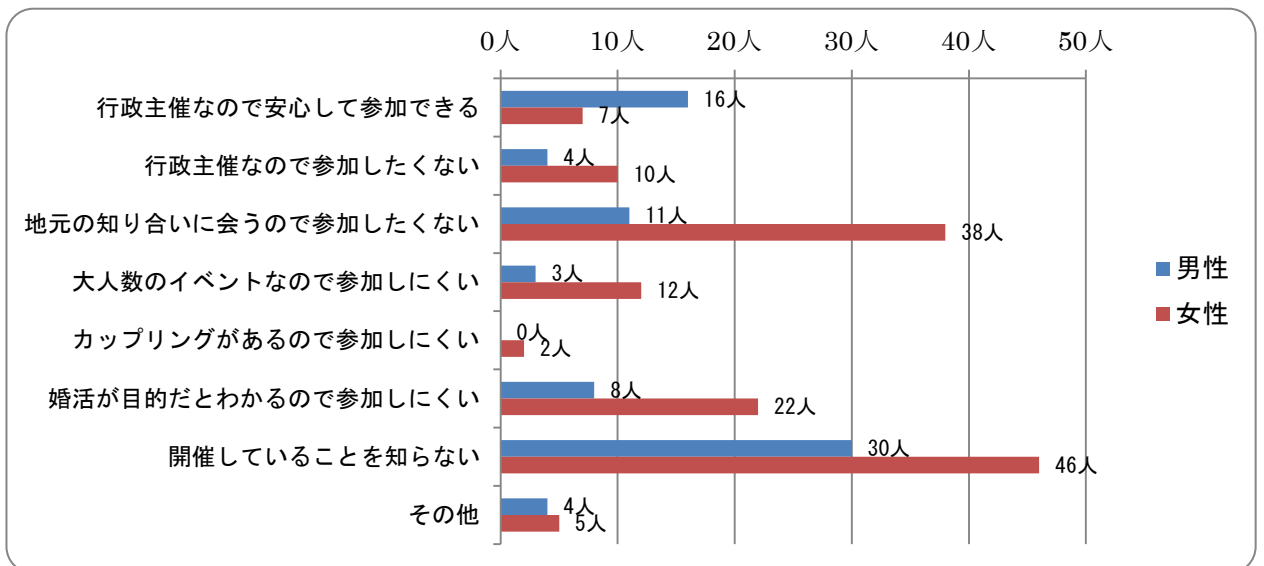
(n=141)



問10

大野市の婚活イベントについて、どう思いますか。(複数回答可)

(n=140)



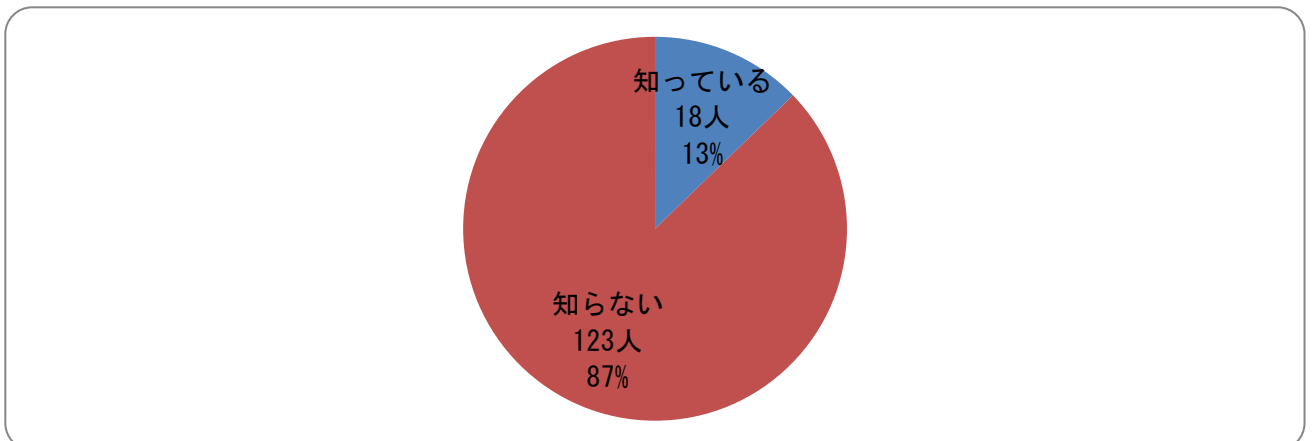
※「その他」の回答

- ・前回、市のイベントに参加したが、年齢が離れた女性しかいなくて、縁に恵まれなかった。
- ・婚活は意識していないので、参加は考えていない。
- ・市は頑張っていると思う。 など

問11

大野市が婚活セミナーを開催しているのを知っていますか。(1つだけ○印)

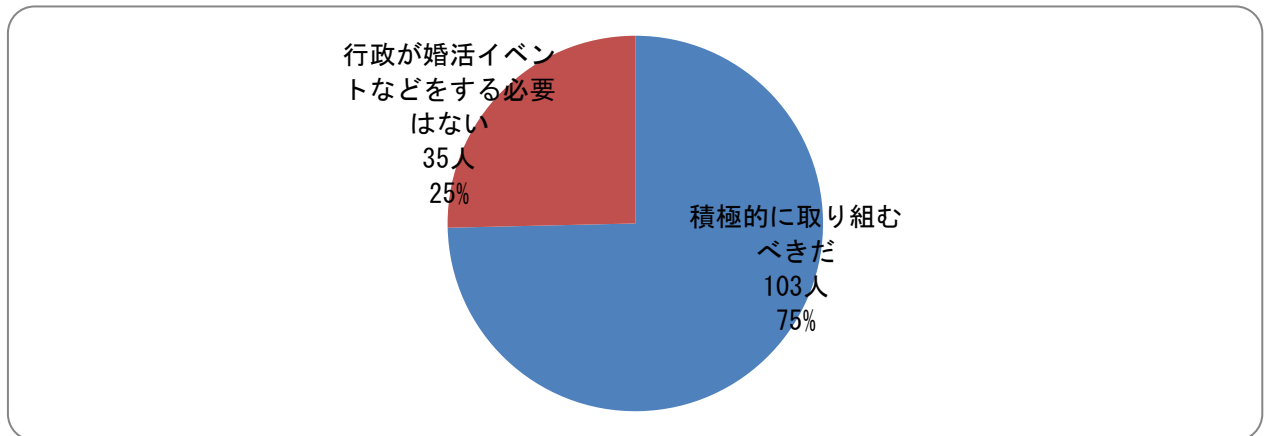
(n=141)



問12

大野市が婚活イベントや婚活セミナーを実施することについて、どう思いますか。(1つだけ○印)

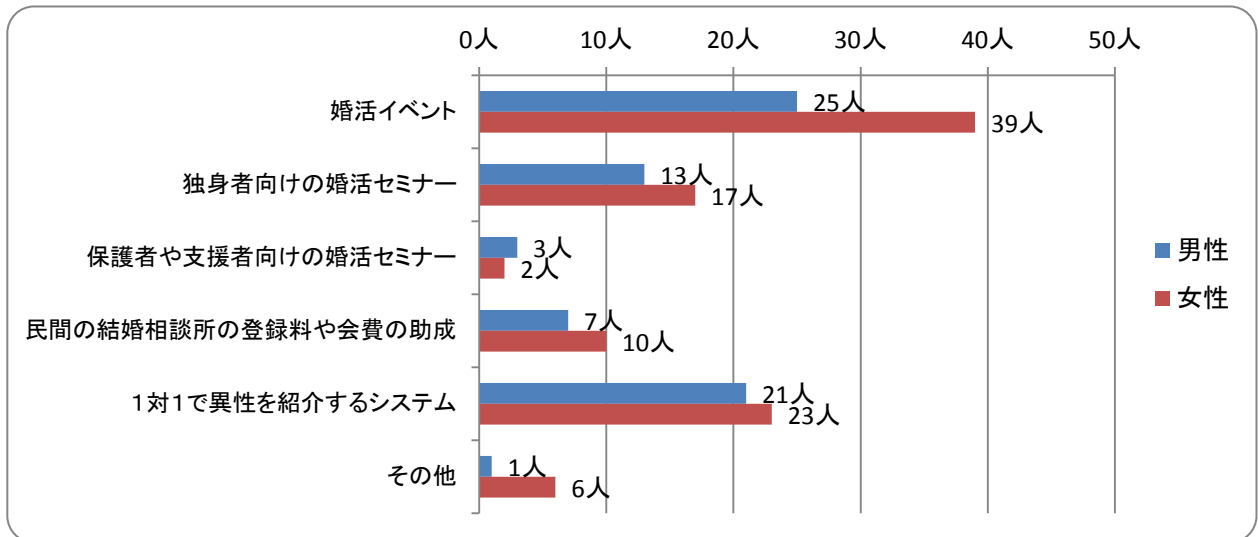
(n=138)



問13

婚活支援事業として、大野市で実施してほしいことは何ですか。(複数回答可)

(n=100)



※「その他」の回答

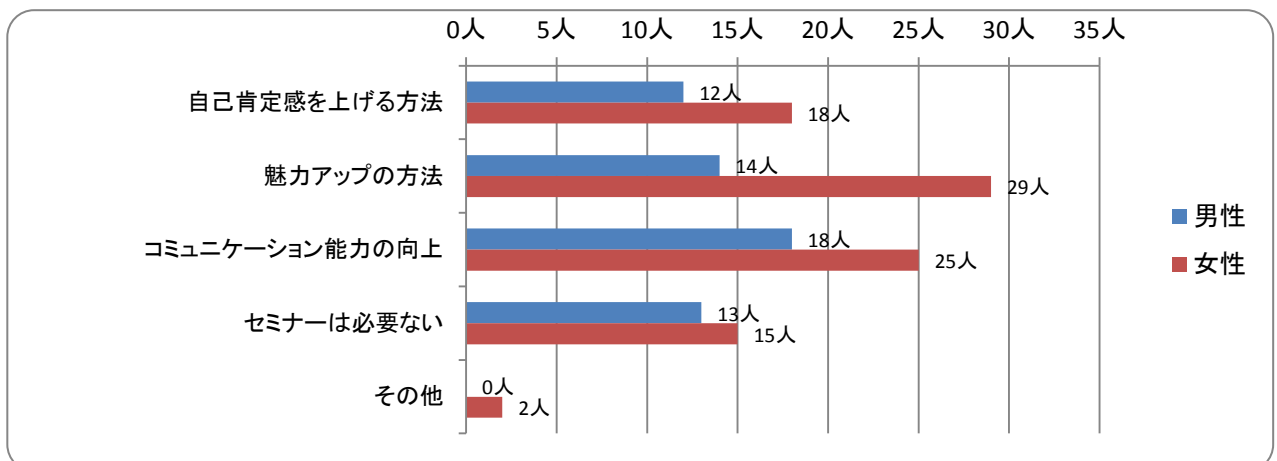
- ・再婚者のイベントがあればよい。
- ・月に1回くらいで婚活イベントを実施してほしい。

など

問14

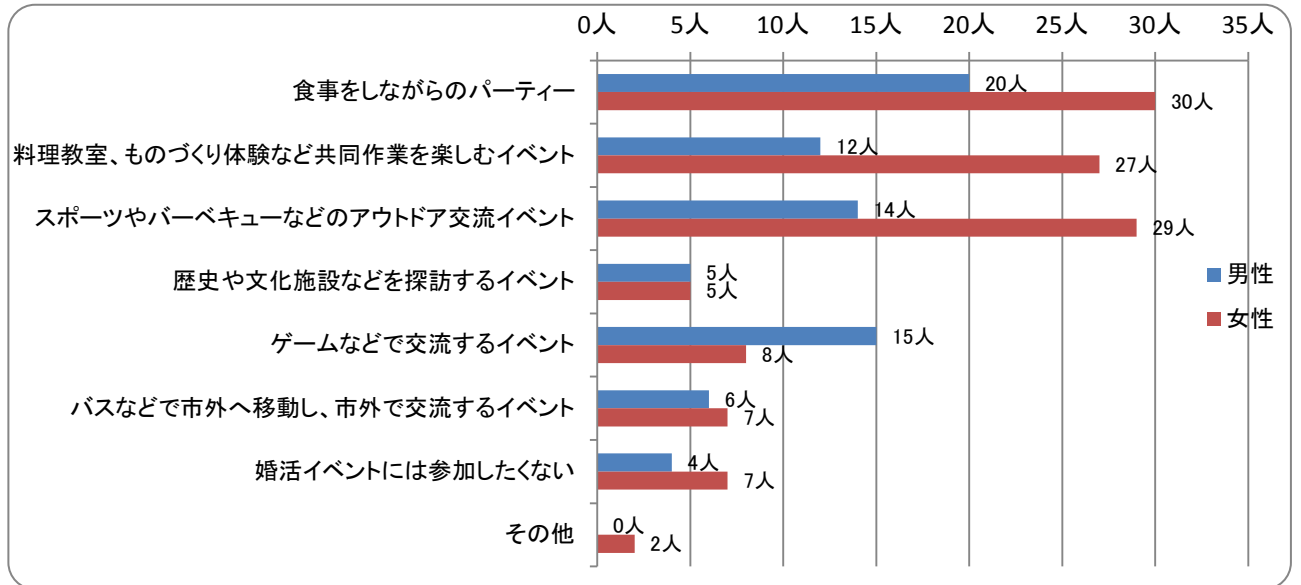
どんな婚活セミナーに参加したいですか。(複数回答可)

(n=100)



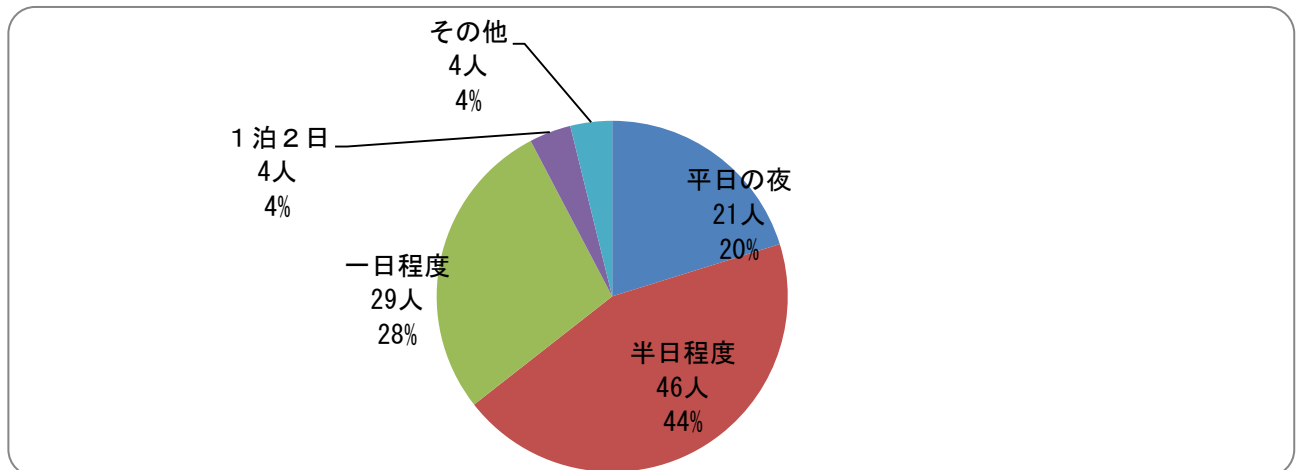
問 1 5

どんな婚活イベントに参加したいですか。(複数回答可) (n=102)



問 1 6

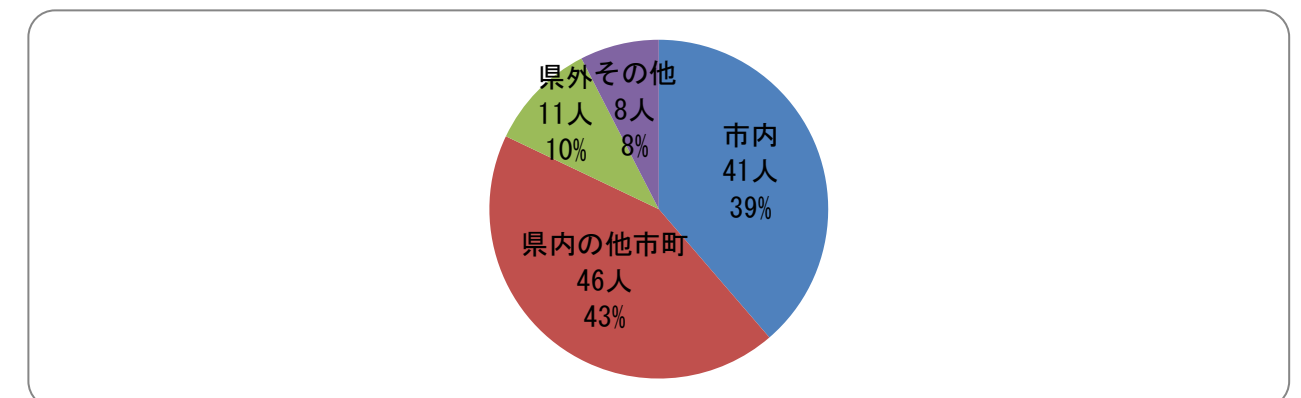
婚活イベントとして、参加したいと思う時間を教えてください。(1つだけ○印) (n=104)



※「その他」の回答
・仕事が休みの日の前日の夜 など

問 1 7

婚活イベントの開催場所として、参加したいと思う場所を教えてください。(1つだけ○印) (n=106)

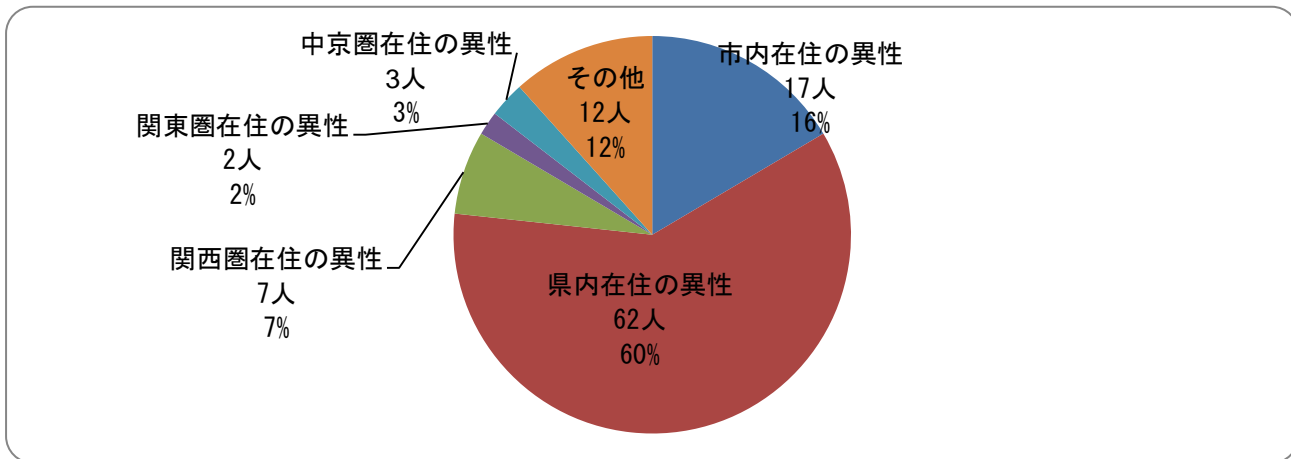


※「その他」の回答
・リラックスできる場所、大野・勝山以外 など

問18

婚活イベントで出会う相手（異性）として、どんな相手がいいですか。（1つだけ○印）

(n=103)



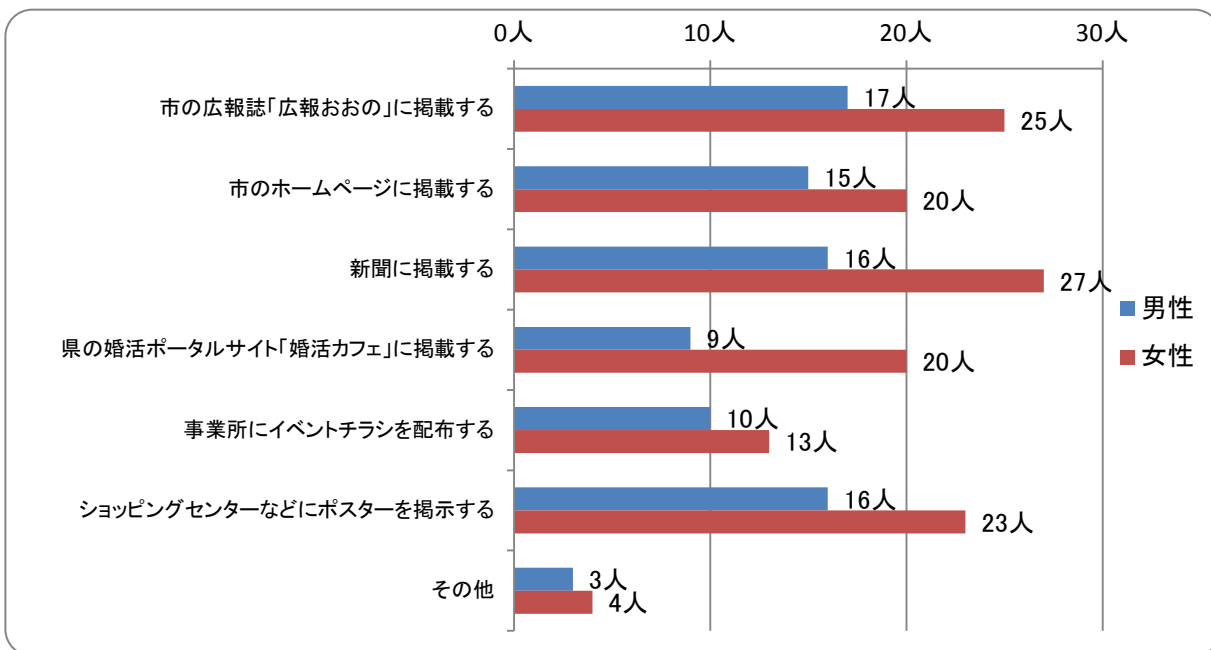
※「その他」の回答

- ・市内在住以外の異性
- ・北海道在住の人
- ・雪の多くないところならどこでもよい など

問19

婚活事業の広報をする場合、効果があると思う手段を教えてください。（複数回答可）

(n=98)



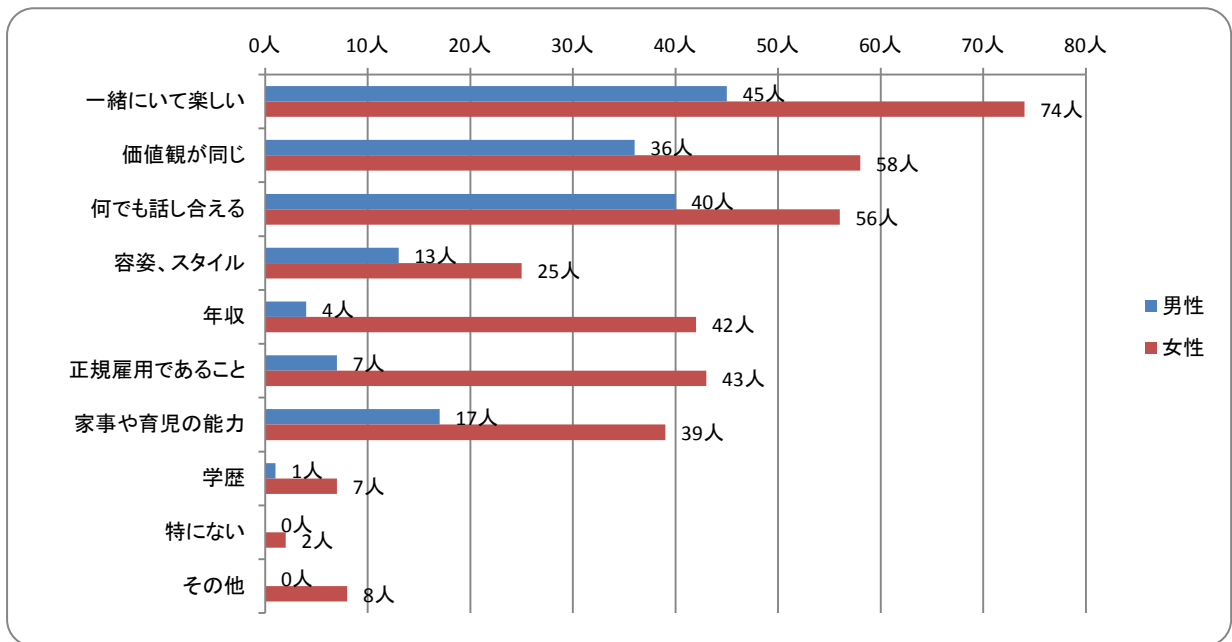
※「その他」の回答

- ・何かに掲載されていても見ないので、口コミが一番
- ・ダイレクトメール、SNS、ツイッター、インスタグラム など

C. ここから先は、既婚の方も「もし独身だったら」として、全員がお答えください。

問20

結婚する相手に求めるものは何ですか。(複数回答可) (n=145)

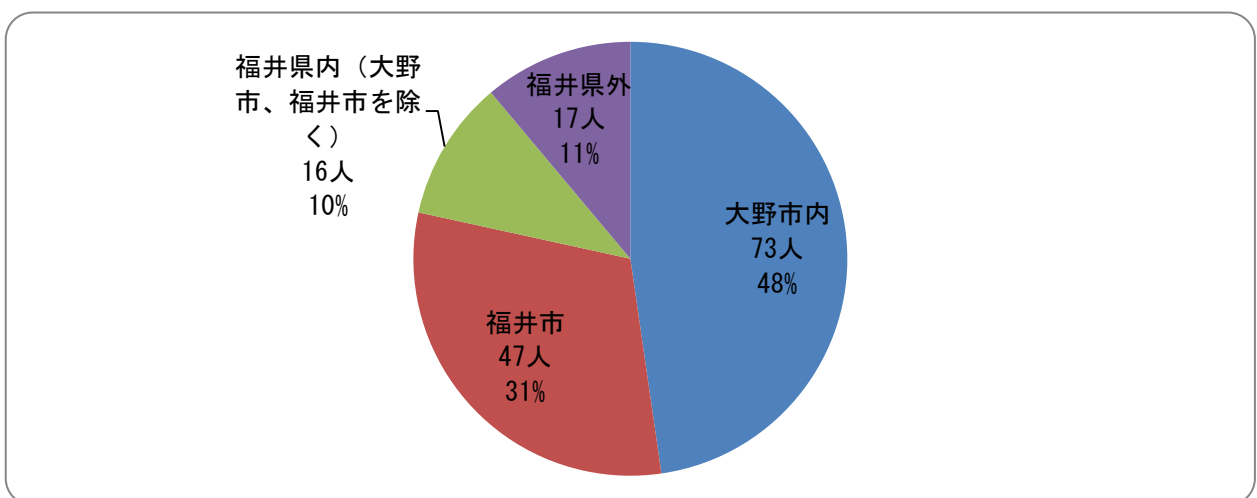


※「その他」の回答

- ・持ち家かどうか
- ・義両親、親戚との付き合いを強いられないこと
- ・まじめに働き、細かいくないこと
- ・結婚しても性格が変わらないこと
- ・嘘をつかない、生活リズムが合う、自立心がある、タバコを吸わない など

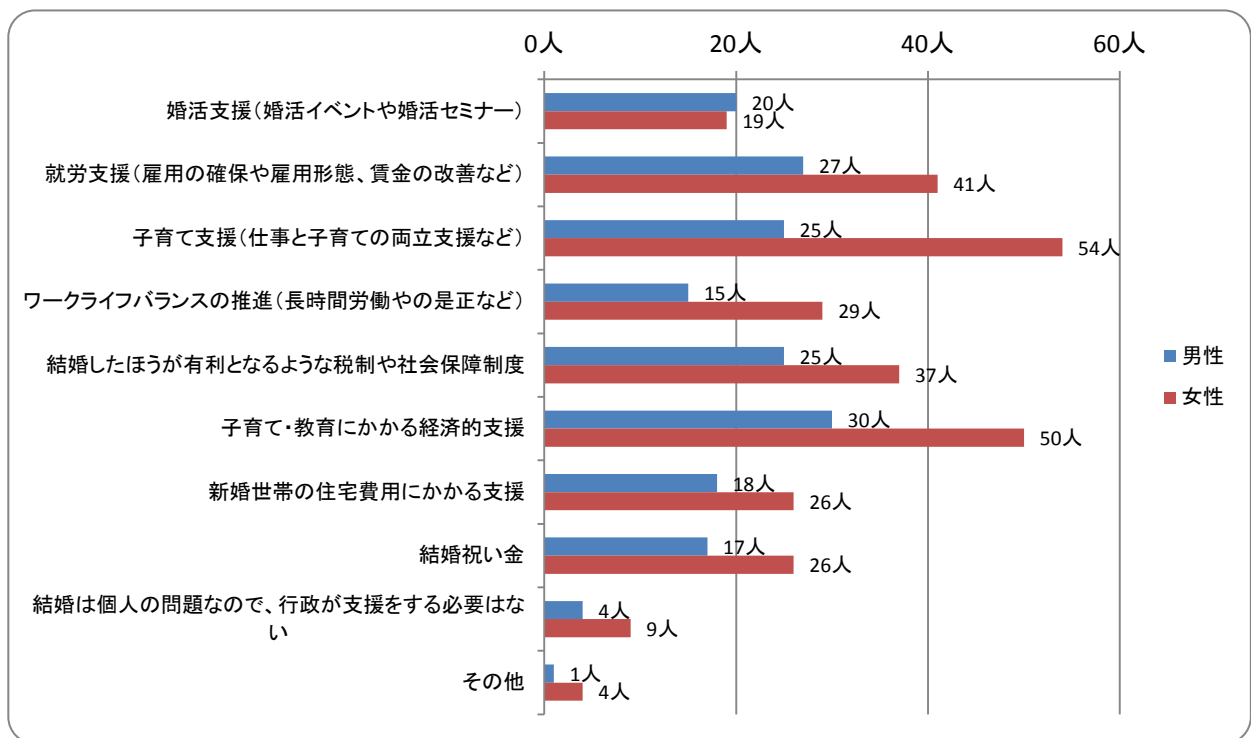
問21

結婚したら、どこに住みたいですか。(1つだけ○印) (n=150)



問 2 2

晩婚化や未婚化に歯止めをかけるために、特に必要な対策は何だと思いますか。(複数回答可)
(n=143)



※「その他」の回答

- ・個別に婚活支援をする
- ・女性の社会進出を制限するしかないのではないかと。女性が自由に生きられるなら、晩婚化、未婚化は当然だと思う。
- ・大学や訓練学校、職人を育てる環境(金津創作の森のようなところ)を整え、町が若者で溢れるといいと思う。

問 2 3

婚活支援や結婚に関するご意見などを、自由に記載してください。

■婚活イベント、セミナーについて

- ・市内だけでなく、他市と連携したイベントがあると魅力的。
- ・大野市だけで開催すると、大野市の人としか知り合わない。人口減少の取り組みなら、他市から嫁ぐとか他市へ嫁ぐことについて、広い視点で見てほしい。
- ・大野市内の人に限定すると参加者が少ないので、他の市町村と協力してはどうか。
- ・福井市など他市では参加したいイベントがある。
- ・年齢を区切った交流会という名前で開催するとよいと思う。「婚活」という名前で参加しにくい。
- ・街コンを開いてほしい。
- ・子どもができなかったらと思うと不安なので、健康セミナーを開いてほしい。自分に自信を持てるセミナーを開いてほしい。
- ・付き合っている男性が、「結婚したい」と思うセミナーがあるとよい。
- ・イベントの後の代行代サービスをしてほしい。
- ・堅苦しくないほうが参加しやすい。
- ・地域の繋がりが強い土地柄なので、同窓会感覚で人が集まれるような企画はどうか。

- ・婚活支援での出会いもあるかもしれないが、そういうイベントは、必ず売れ残りの集まり感が出ているので、自分は極力参加したくない。

■就労支援について

- ・企業など働く場所の確保がまず優先。
- ・大野は、職場の給料が基本的に少なく感じる。福井などに出ると高い。
- ・将来は結婚したいと思うが、その前に年収が必要。結婚を考える世代の多くは、仕事やお金があることを前提としているが、大野のハローワークでは月給20万円を超えない求人票が多い。結婚よりも仕事・働き方の改善が先だと思う。
- ・大野市で結婚して住む人を増やすためには、もっと働く場所を増やし、賃金を見直すことが必要。
- ・婚活イベントよりも結婚するカップルへの特典や結婚後の就労支援のほうが、ありがたい。地元で働けるために、最低賃金を上げてほしい。
- ・大野には若い人が働いて活躍できる職場がないので、大野にいただけでは、出会いもなく、結婚には結びつかない。
- ・市外や県外の人に、大野は働く場所がないと言われるので、企業誘致に力を入れてほしい。大野に住みたいと思っても、働く場所がなければ、人口流出は止められないと思う。

■住む場所について

- ・結婚したいが、暮らすための家やアパートが少ない。維持費が辛い。
- ・結婚を前提に交際しているが、2人暮らしをするためのアパートの家賃が高くて、結婚のために次に進むことができない。市外だと大野よりアパート代が安いので、市外に行こうかと考えてしまう。

■お金のことについて

- ・悩みはお金の問題。経済的に厳しい。
- ・結婚祝い金や支援金が出るとよい。
- ・お金や将来のことを考えると不安で結婚できない人は多いと思う。行政が婚活イベントをするのもひとつの手だが、行政だからできる面での支援が必要。
- ・収入が少なく、結婚に踏み切れていないカップルが周囲にいたので、社会保障の仕組みの改善が必要だと思う。

■子育て支援について

- ・子どもが遊べる場所、施設を作ってほしい。
- ・他市町のように、家を建てる補助金、保育園や給食費の無償化をしてほしい。友人は、永平寺町や鯖江市や勝山市で家を建てたり、生活したいと言っている。
- ・大野で子育てしたいと思えるような環境があると、結婚しても大野に住み続けようと思う。

■施設について

- ・若い人が買い物できる店を作ってほしい。
- ・若者向けの遊び場、ショッピングできる場所、集まる場所（ファミリーレストラン等）など、気軽に利用できて、リーズナブルな施設を作るべき。

■行政が行う婚活支援について

- ・結婚する、しないは個人の自由なので、行政が取り組むのは費用的に無駄。その費用を違う問題に対して使うべきだと思う。

- ・ 財政が苦しい中、婚活セミナーなどにお金を使うのはもったいない。保育園の無償化、返済義務のない奨学金などに力を入れてほしい。
- ・ 独身者を支援する事業、とてもいいと思う。

■その他

- ・ 大野市内で結婚、子育てから老後までの人生を考えることができないが、生まれ育った大野市を良くしたいという気持ちはある。
- ・ 就労、結婚、子育て、介護など全てを大野市内で完結することがとても難しいように感じている。
- ・ このようなアンケートが自宅に届くだけでも結婚にプレッシャーがかかるので、未婚化対策としてどんどん送るといいと思う。
- ・ 「結婚しなくていい」と考えている人を減らすような意識の改革が必要。
- ・ 20代の頃は漠然と「結婚できたらいいな」と思っていたが、30代になると「結婚が自分の人生にプラスに作用するか？」と疑問に思うようになってきた。
- ・ 女性が嫌いなわけではないが「結婚」に興味がない。
- ・ 親の離婚でトラウマを抱えているので、押し付けは苦痛。
- ・ 新婚旅行や妊娠などを、職場の人に変な目で見られるのが嫌。
- ・ 離婚の話を知ると結婚が怖く感じられる。
- ・ 実家に住まずに、自立しているシングルパパが大野にいるか気になる。
- ・ 親が結婚することを希望しているので、いずれは結婚すると思うが、今は自宅通勤で不自由なく生活している。
- ・ 大野市で結婚したら得する制度を作れば、大野市に戻ってくる若者が増える。
- ・ 結婚は、自分のためにも相手のためにも、できる限り早くしたほうがよい。年齢が進むにつれ、結婚は難しくなることがわかる。結婚できるチャンスがあるうちにしたほうがよい。